

第689回「医療」編集会議議事録

日時 平成20年1月18日
場所 東京 松本楼

◎出席者

伊藤幹事、湯浅委員長、川村、菊池、清水、榛葉、
泰地、角田、白井、柳下、四元、
大西、菊地、北村
久本、日下

◎審議事項・要旨

- 1) 第688回の編集会議議事録を確認し、これを承認した。
- 2) 医療第62巻2号の仮綴誌の確認を行い、一部訂正を行った。
- 3) 1月18日現在の原稿収集状況の報告があった。
原稿の保有数は28編（総説0編、原著1編、報

告3編、特集2編、シンポジウム8編、未分類14編）である。

- 4) 原著3編、報告1編、特集8編、シンポジウム8編、未分類14編の査読結果の審査を行い、別紙の通り3編を受理し、1編が取り下げとなった。
- 5) 医療第62巻4号の掲載内容の審議を行い、一部変更のうえ承認された。
- 6) 広告掲載の案内を掲載することが了承された。
申し込み先は国立医療学会事務局とすることが了解された。
- 7) 編集室の北村より退職の挨拶があった。
- 8) 湯浅委員長より英文誌について今後検討していくことが提案された。
- 9) 国立医療学会の定款を3号に掲載することが了承された。

本誌に関するご意見、ご希望がありましたら編集室までご連絡下さい。

4号掲載予定目次

■ 原著

長期入院重症心身障害児・者の口腔内状況……………中川義信

特集：がん医療における全人的な多職種チーム医療の可能性と課題

エディトリアル：全人のがん医療実現に向けたチーム医療のすすめ……………大島彰
サイコオンコロジスト（精神腫瘍医）の役割……………所昭宏
がんの多職種チーム医療における薬剤師の役割……………砂金秀美
がん医療における理学療法士の役割……………木脇悟
がん医療における作業療法士の役割……………目良幸子

■ 報告

簡易懸濁法の導入による薬剤科業務の変化—導入5年間の検討—……………福石和久ほか
簡易懸濁法導入による看護業務の改善……………上田一乃ほか

■ 図説

感覚器疾患シリーズNo.4 特集：聴覚障害
めまいと前庭頸筋電位……………竹脇英樹

■ 日本発☆世界のくすり⑯

オノンカプセル®112.5mg（プランルカスト）の紹介

■ 会報

編集余滴、編集会議議事録

バックナンバーは1冊850円で購入可能です。発行所までお問い合わせ下さい。